

陳情第 1 号



高齢者等交通弱者に対する支援拡充に関する陳情書

平成28年1月28日

霧島市議会議長
池田 守 殿

NPO 法人全国移動サービスネットワーク
霧島市担当

Joy ステーション理事長：村上 光俊
霧島市隼人町内山田1-3-17
電話0995-42-3212

高齢者等交通弱者救済支援拡充について

近年、高齢者の交通死亡事故が多発し大きな社会問題となっております。背景に地方では交通インフラが未整備なため、免許証返上をためらい事故にあう高齢者の現状があります。政府においても高齢化社会の進展に伴い病院や買い物等に不自由をきたしている交通弱者救済対策として、NPO等の福祉有償運送・介護保険タクシーを推奨してきております。然しながら報道等にありますがこれまで理解支援体制は進まず、むしろ逆に地域によっては制限等が科せられたりして、政府の進める高齢者等交通弱者救済措置には繋がっていない実態が指摘されております。

市町村で運営している福祉有償運送もありますが経費削減の為、NPO等に委託している所も多くみられます。県下でも50近いNPO等事業所が認可を受けておりますが、霧島市では福祉バスやデマンド交通はなされてきたものの、福祉有償運送・介護保険タクシーは、今だ1事業所のみで認知度が低い状況にあります。

高齢化社会進展に伴い霧島市も要支援・要介護認定者が6,000人近くにも上り、これらの交通弱者救済の為には、福祉有償運送・介護保険タクシーに対しても議員の皆様の理解と行政の積極的な支援が欠かせないものと思います。

現在、霧島市においては福祉有償運送・介護保険タクシーについて、政府の指摘でありましたように運営協議会において人数制限等もあり、交通弱者から問い合わせや要望はあっても対応できない状況であります。

そこで以下の事項を陳情致します。

- 1、政府の推奨する福祉有償運送・介護保険タクシー（介護保険が適用される）へのご理解と周知を図られたい。
- 2、高齢化とともに増える要支援・要介護認定者等の交通弱者救済の為、行政での取り組みや委託事業についてもご検討頂きたい。
- 3、政府の指摘に基づいた福祉有償運送・介護保険タクシー事業運営が出来るようご配慮願いたい。